



平成 20 年 7 月 29 日

各 位

東京都港区浜松町一丁目 27 番 16 号
株式会社インフォマート
代表取締役社長 村上 勝照
(コード番号: 2492 東証マザーズ)
問い合わせ先 常務取締役兼管理本部長
藤田 尚武
電話 (03)5777-1710

株式会社インフォマート

2008 年 12 月期 中間決算ハイライト

— 「FOODS Info Mart」利用企業数、17,554 社に拡大し、増収増益 —

2008 年 12 月期中間決算（2008 年 1 月 1 日～6 月 30 日）につきまして、以下のとおりご報告申し上げます。

1. 2008 年 12 月期中間決算の概況

(単位:百万円)

		2008/12期					
		中間期(予想)※		中間期(実績)		通期(予想)※	
		金額	前年同期比	金額	前年同期比	金額	前期比
売上高	EMP事業	520	-2.0%	536	+1.2%	1,198	+12.7%
	ASP事業	702	+25.7%	686	+23.0%	1,542	+27.2%
	合計	1,222	+12.2%	1,223	+12.4%	2,740	+20.4%
営業利益		247	-11.0%	292	+5.5%	747	+19.9%
経常利益		248	-10.5%	294	+6.2%	750	+20.2%
中間/当期純利益		137	-10.7%	171	+12.1%	413	+9.0%

※2008/2/13発表

■業績全体

- ・企業間電子商取引の需要及び食の安心・安全対策強化の高まりから「ASP事業」を中心に利用拡大が進み、当中間期末（平成 20 年 6 月末）の「FOODS Info Mart」利用企業数は、前期末比 521 社増の 17,554 社となりました。
- ・利益面は、今後の事業拡大のための先行投資（サーバーの増設、営業人員の強化、事務所の増床等）を実施したことによりコストが増加したものの、「ASP事業」の利用企業数拡大によるシステム使用料の順調な増加により、営業利益、経常利益、中間純利益は前年同期比で増加となりました。
- ・当中間期では、従来のシステムを統合した新「ASP商談システム」を開始したことで、「ASP受発注システム」、「ASP規格書システム」の 3 システムが完成いたしました。これにより、フード業界企業間電子商取引（BtoB）プラットフォーム「FOODS Info Mart」は、商談、受発注、食の安心・安全を支える商品規格書の日常業務で活用いただける仕組みとなりました。今後も、3 システムが整った「FOODS Info Mart」の利用拡大に経営資源を集中させ、事業の継続的な成長を実現してまいります。

■EMP事業

- ・食品食材等の新規取引先の発掘から既存取引先との商談まで行える新「ASP商談システム」の提供を開始し、グループ機能（商談業務の効率化を目的とした、システム内で既存取引先を結ぶ仕組み）の活用促進を中心に「ASP商談システム」の利用拡大に取り組んだ結果、新規利用企業数が順調に増加いたしました。
- ・一方、従来の「食品食材市場・食材甲子園」の利用1年目の売り手企業の年間更新時において、解約数が増加したため、当中間期末の「EMP事業」の利用企業数は、純減となりました。
- ・「EMP事業」の利用企業数の減少という課題に対しましては、引き続き、「ASP商談システム」が既存取引先及び新規取引先との商談業務において必要不可欠なシステムとして利用されることを推進することで、利用企業数の継続的な増加を図ってまいります。

■ASP事業

- ・「ASP受発注システム」は、引き続き、外食チェーンを中心に新規獲得が順調に進み、当中間期において買い手企業71社が新規稼働し、利用企業数及びシステム取引高が増加いたしました。
- ・「ASP規格書システム（IIFOODS信頼ネット）」は、フード業界各社の食の安心・安全対策強化の流れを受け、商品規格書の必要性が一層高まり、当中間期において買い手企業29社が新規稼働し、利用企業数が着実に増加いたしました。

[FOODS Info Mart 利用企業数の推移]

		2007/12期					2008/12期			(単位:社)	
		1Q	2Q	3Q	4Q	通期合計	1Q	2Q	中間合計	2008/12期 通期予想	
EMP事業	増減数	売り手	△ 23	105	△ 20	△ 51	11	4	△ 50	△ 46	600
		買い手	△ 6	25	8	△ 24	3	△ 3	△ 52	△ 55	40
		合計	△ 29	130	△ 12	△ 75	14	1	△ 102	△ 101	640
	期末 利用 企業数	売り手	2,130	2,235	2,215	2,164	—	2,168	2,118	—	2,764
		買い手	2,212	2,237	2,245	2,221	—	2,218	2,166	—	2,261
	合計	4,342	4,472	4,460	4,385	—	4,386	4,284	—	5,025	
ASP事業	増減数	売り手	826	662	724	523	2,735	324	517	841	1,900
		買い手	20	33	34	33	120	28	37	65	160
		合計	846	695	758	556	2,855	352	554	906	2,060
	期末 利用 企業数	売り手	10,308	10,970	11,694	12,217	—	12,541	13,058	—	14,117
		買い手	331	364	398	431	—	459	496	—	591
	合計	10,639	11,334	12,092	12,648	—	13,000	13,554	—	14,708	
合計 [FOODS Info Mart 利用企業数]	調整値	売り手	—	—	—	—	—	△ 119	△ 284	—	△ 700
		買い手	—	—	—	—	—	0	0	—	0
		合計	—	—	—	—	—	△ 119	△ 284	—	△ 700
	期末 利用 企業数	売り手	12,438	13,205	13,909	14,381	—	14,590	14,892	—	16,181
		買い手	2,543	2,601	2,643	2,652	—	2,677	2,662	—	2,852
	合計	14,981	15,806	16,552	17,033	—	17,267	17,554	—	19,033	

(注) 事業別の利用企業数は、各事業のシステムを利用する利用企業数を表示しており、「FOODS Info Mart」全体合計は、重複する利用企業数を「調整値」として差引き、正味の全体企業数を表示しております。「調整値」は、主に既存のASP事業の利用企業で、該当期においてEMP事業の「ASP商談システム」を新規で利用を開始した利用企業数となっております。

2. 業績予想について

通期の業績見通しにつきましては、上半期の先行投資（サーバーの増設、営業人員の強化、事務所の増床等）の効果により、「ASP受発注システム」、「ASP規格書システム」の成長に、「ASP商談システム」の利用拡大が加わること、又、当中間期の業績予想に対しての利益面の増加は、コストの下半期への期ずれも要因であることから、前回公表（平成20年2月13日発表）の業績予想から変更はございません。

以上